

財政説明会

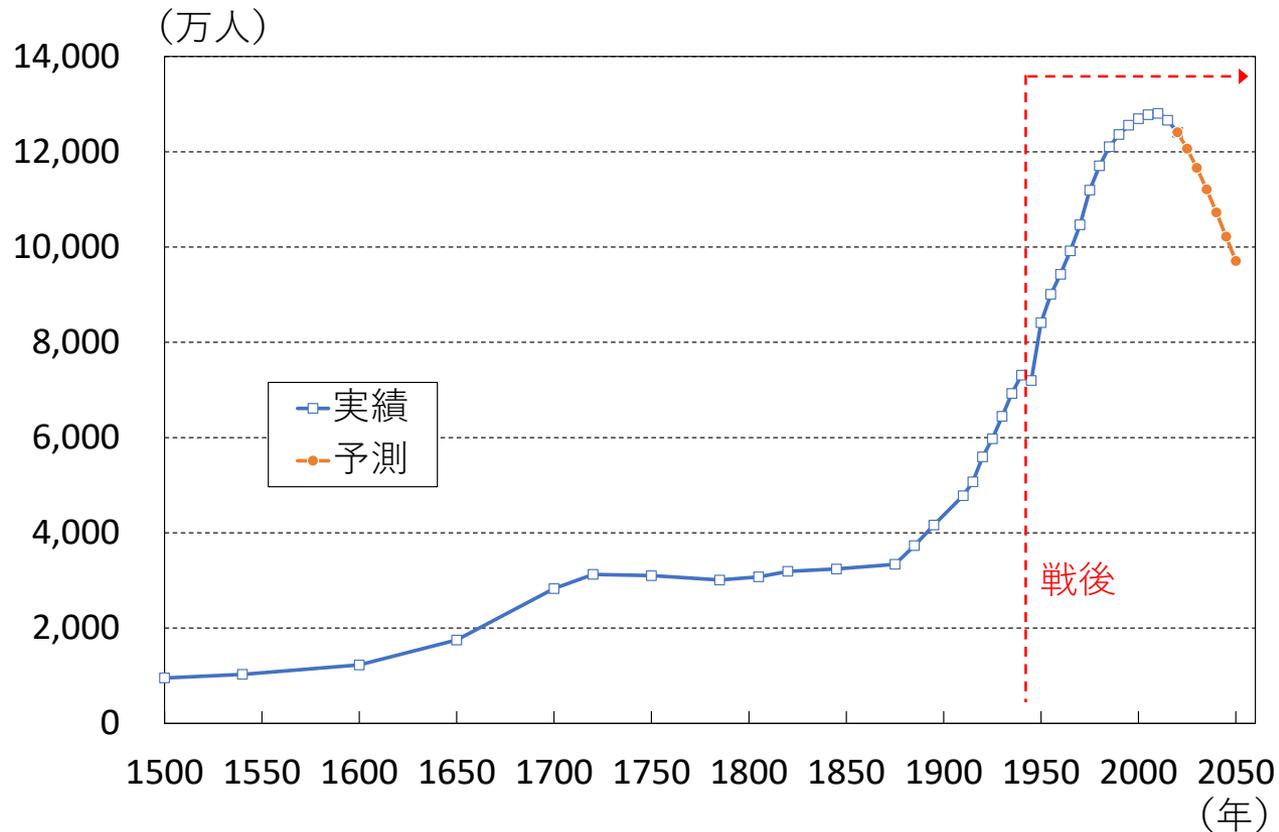
～20年後の危機に向けて～

2022年11月
安芸高田市長
石丸伸二

日本は本格的な人口減少局面へと突入

- 日本の人口は戦後に急増したが、2010年頃に減少基調へと反転。

人口の長期推移

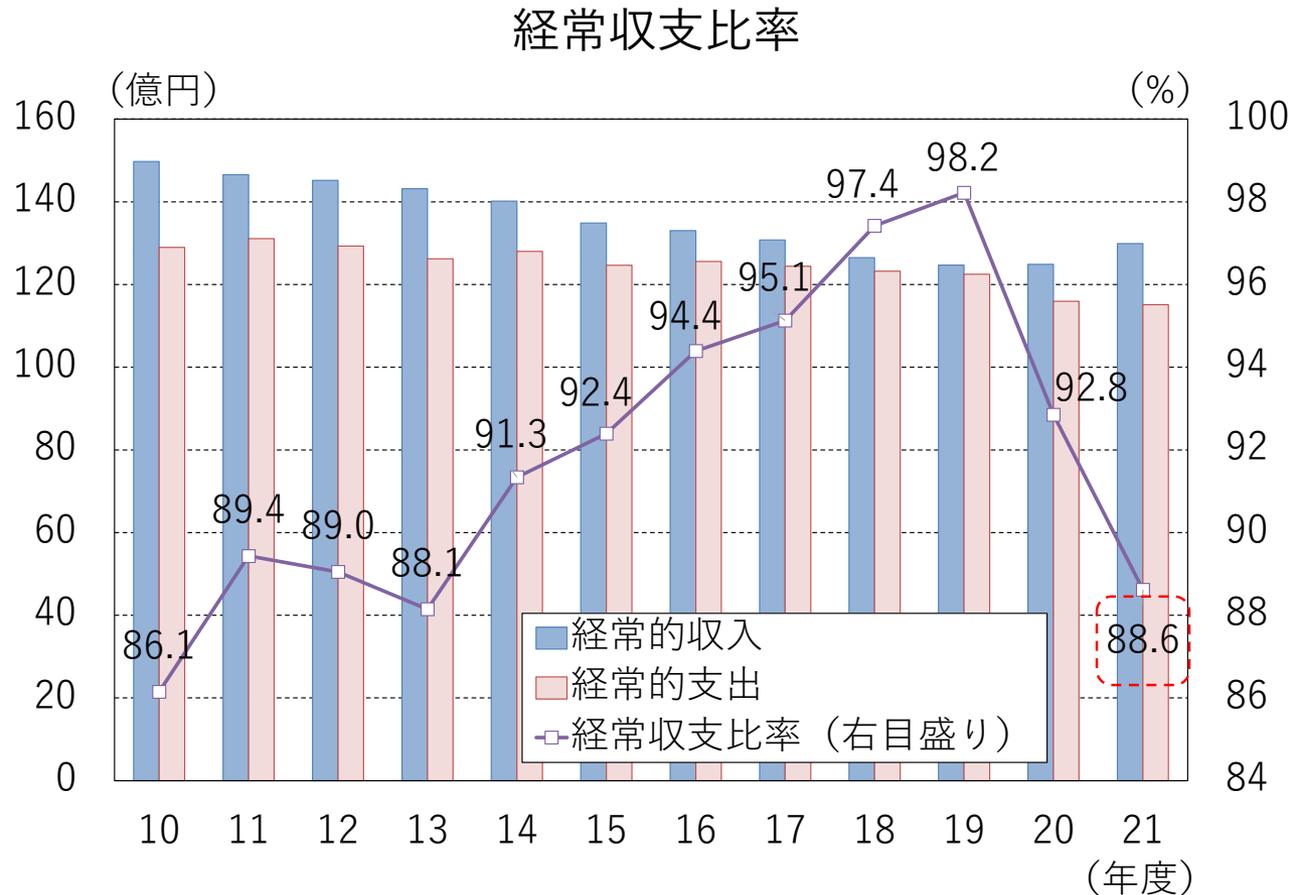


(資料) 国土交通省「国土交通白書」より

2021年度決算の概要

財政の硬直化は小休止

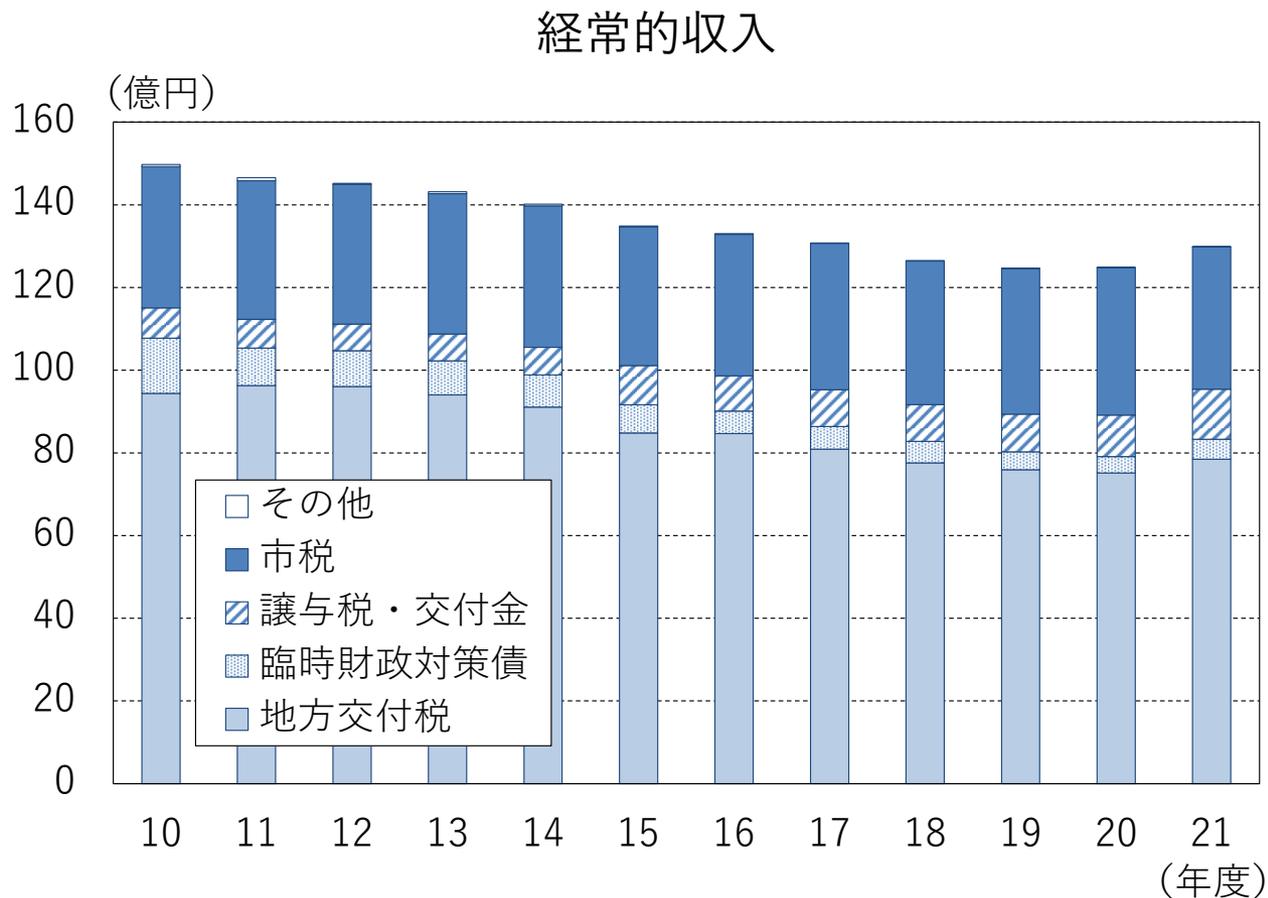
- 経常収支比率は2019年度に98.2%を記録した後、2021年度には88.6%まで低下。



(資料) 安芸高田市「普通会計財政状況」より

歳入は一時的に増加

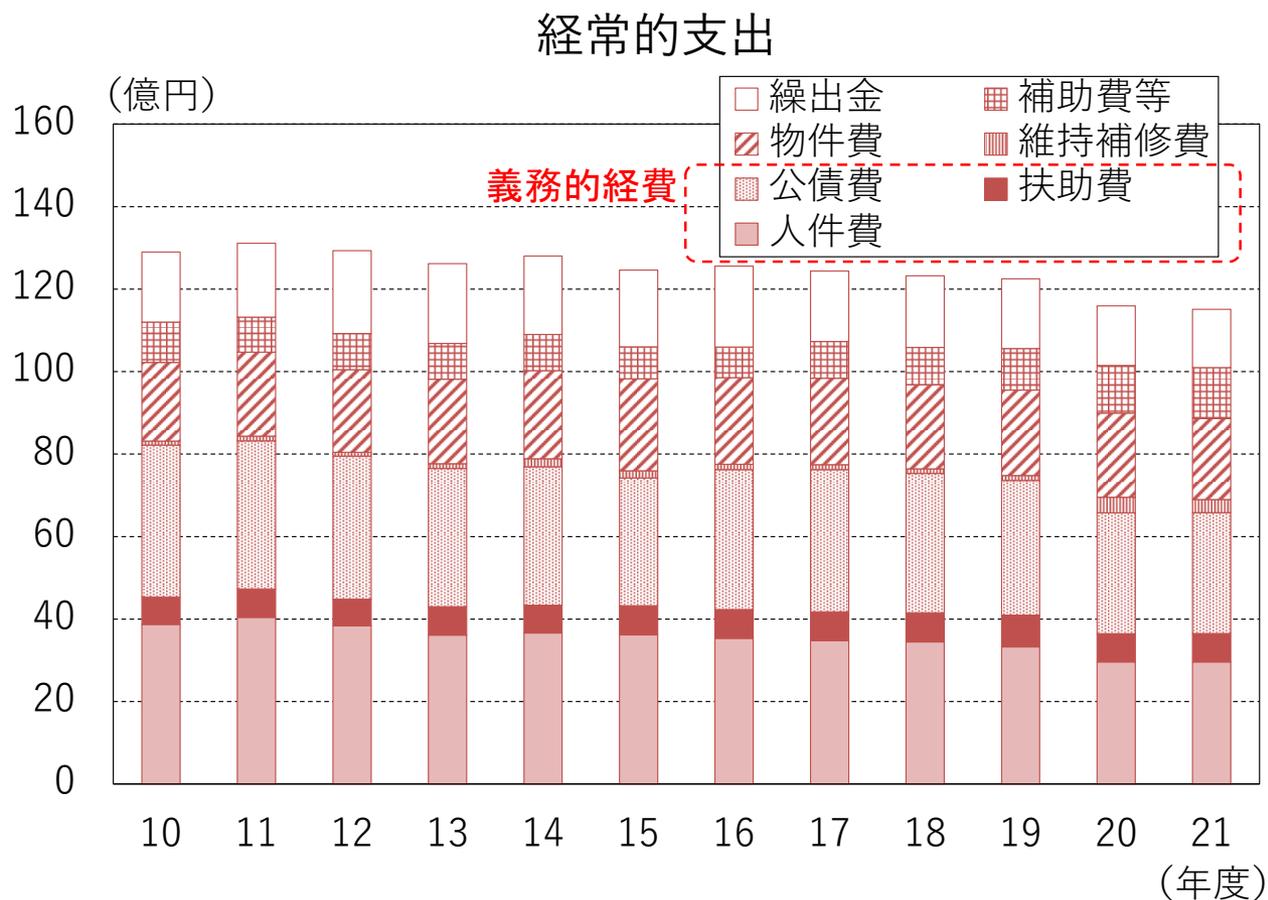
- 2021年度の経常的収入は2020年度から約5億円増加。
- 主因は地方交付税（+3.3億円）と譲与税・交付金（+2.1億円）。



(資料) 安芸高田市「普通会計財政状況」より

歳出は横這い

- 2021年度の経常的支出は2020年度から横這い。

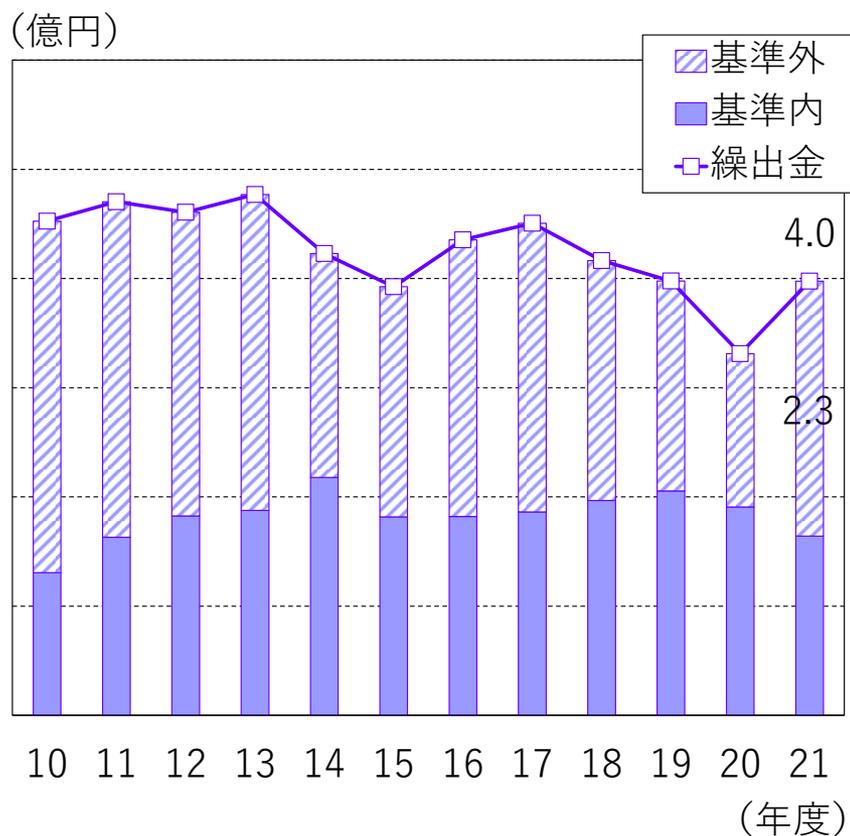


(資料) 安芸高田市「普通会計財政状況」より

上下水道事業は財政の重石

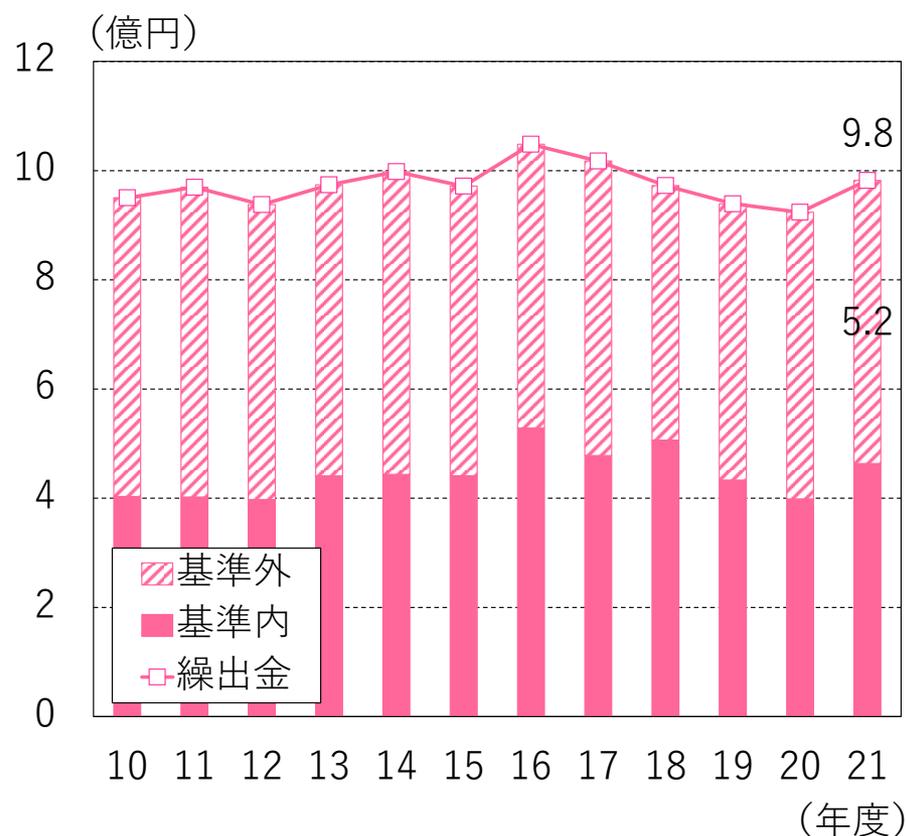
- 上下水道事業への繰出金は恒常的に財政を圧迫。
- 赤字補填（基準外部分）について見直していく必要あり。

上水道事業における繰出金



(資料) 安芸高田市「決算統計」より

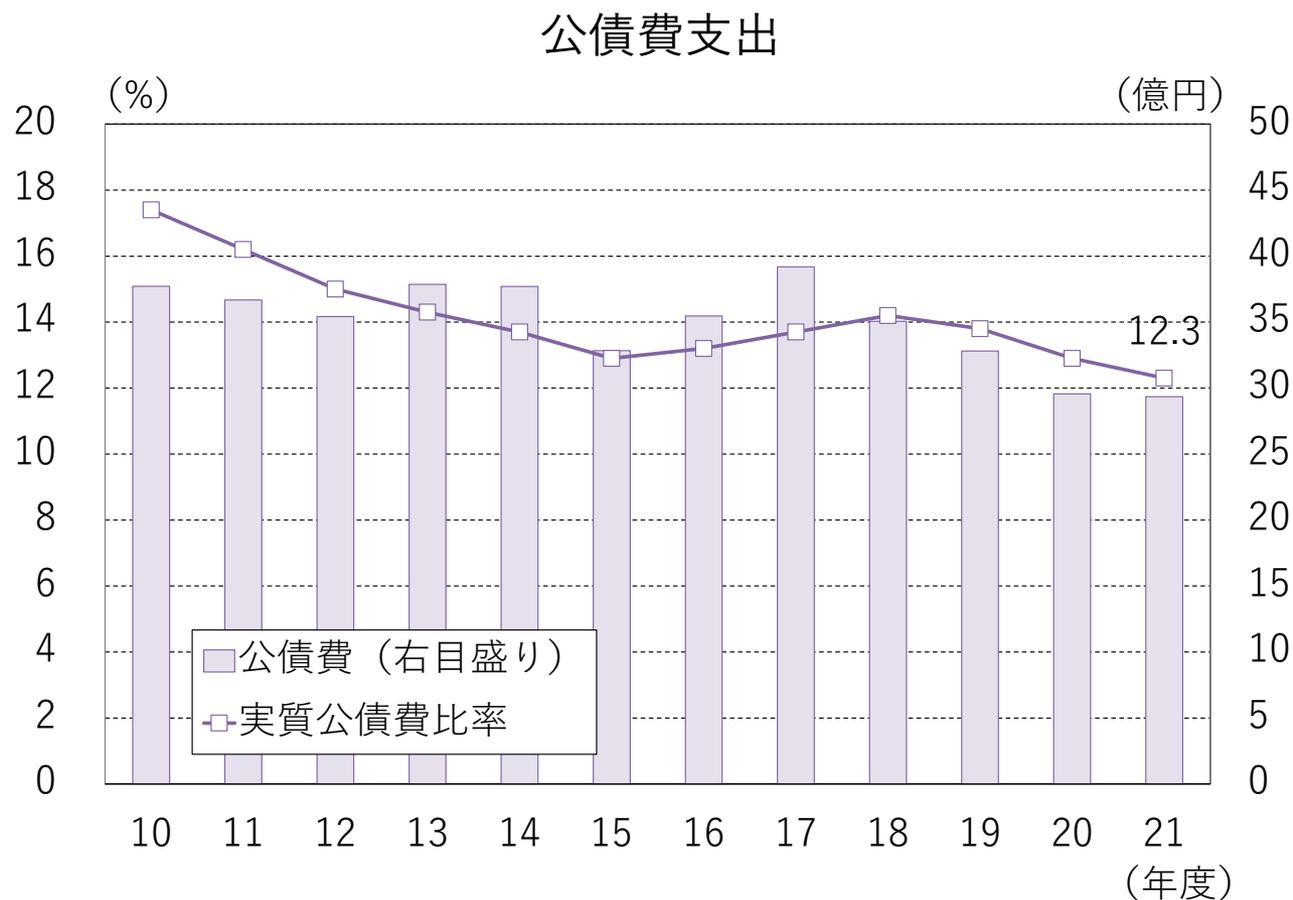
下水道事業における繰出金



(資料) 安芸高田市「決算統計」より

今のところ資金繰りには懸念なし

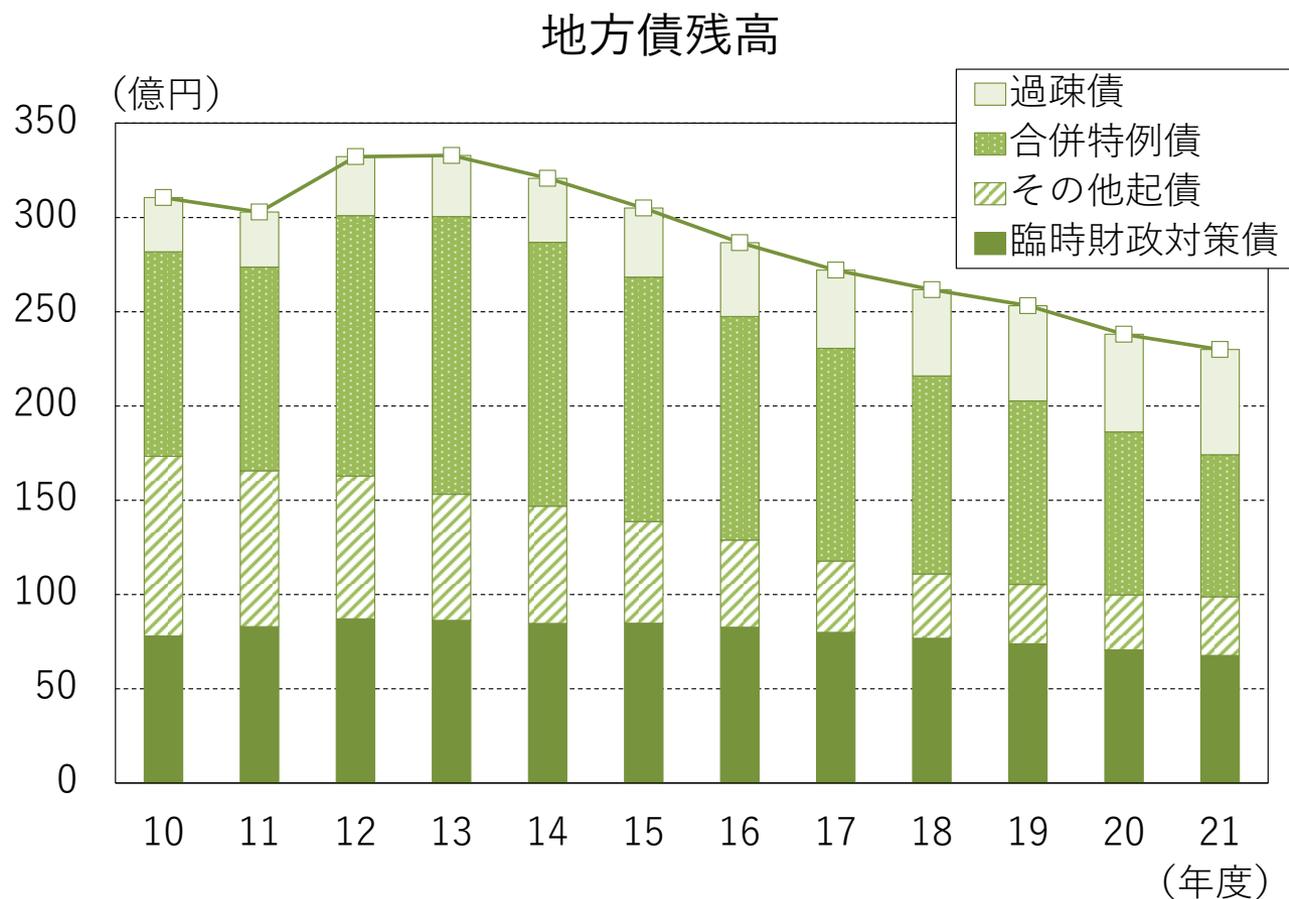
- 公債費は均してみれば減少基調を辿っており、実質公債費比率は健全な水準（18%未満）。



(資料) 安芸高田市「普通会計財政状況」より

地方債残高は減少基調が継続

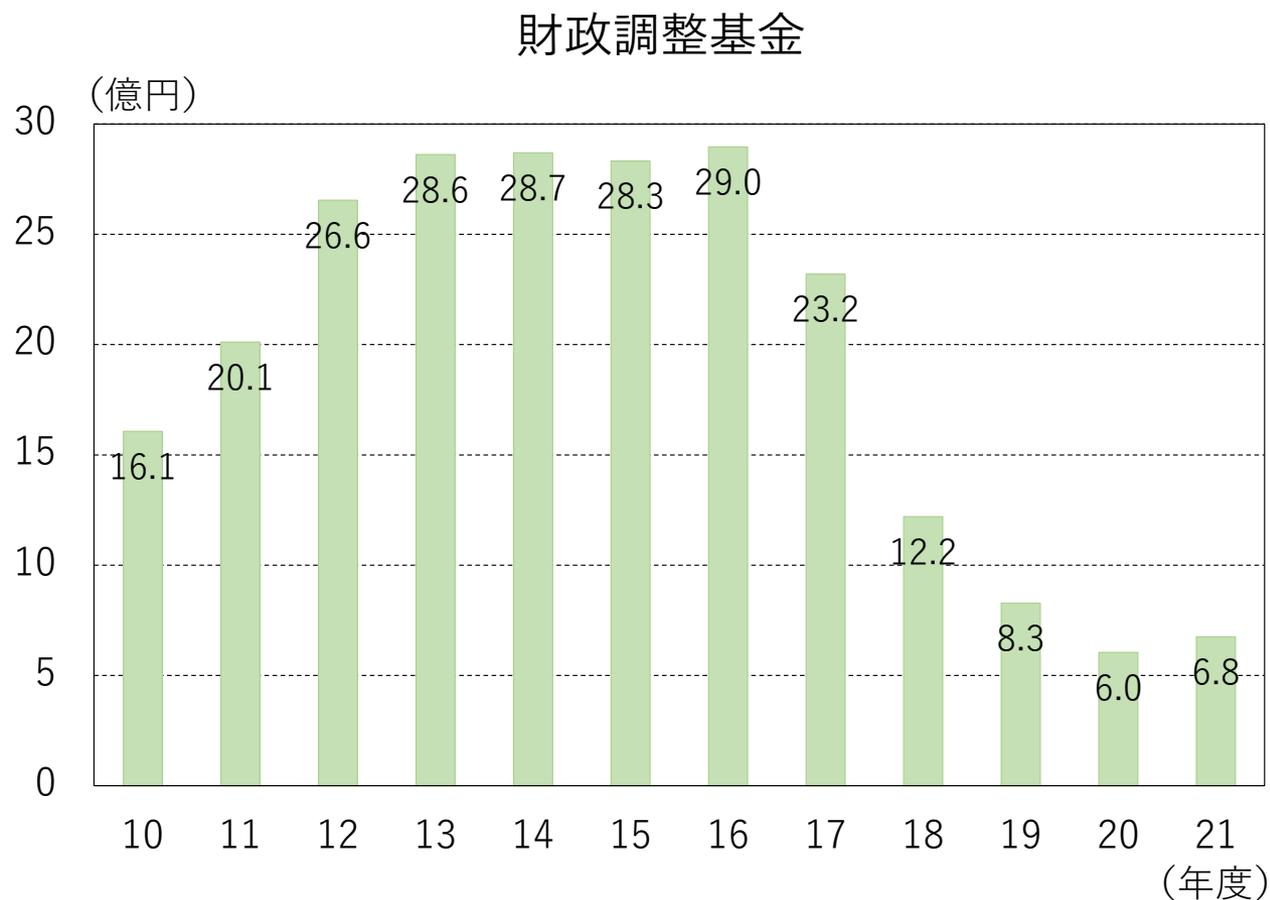
- 地方債残高が漸減する中、公債費の負担は縮小していく見込み。



(資料) 安芸高田市「普通会計財政状況」より

財政調整基金

- 災害対応を主因とした財政調整基金の取り崩しは一服。



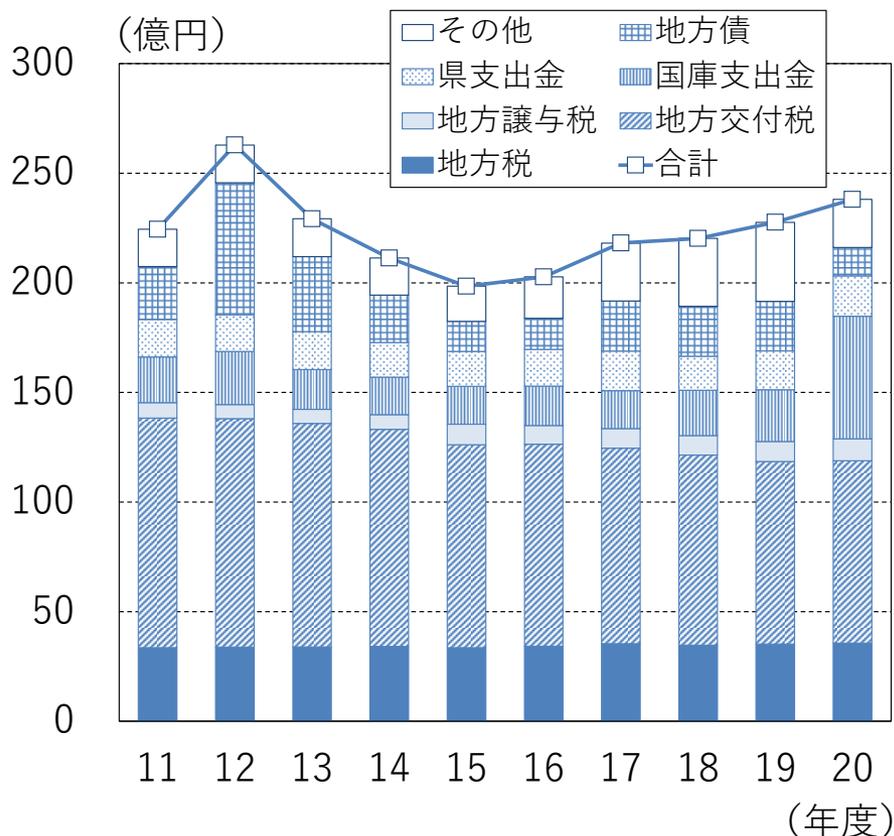
(資料) 安芸高田市「普通会計財政状況」より

20年後の危機

財政規模は200～250億円で推移

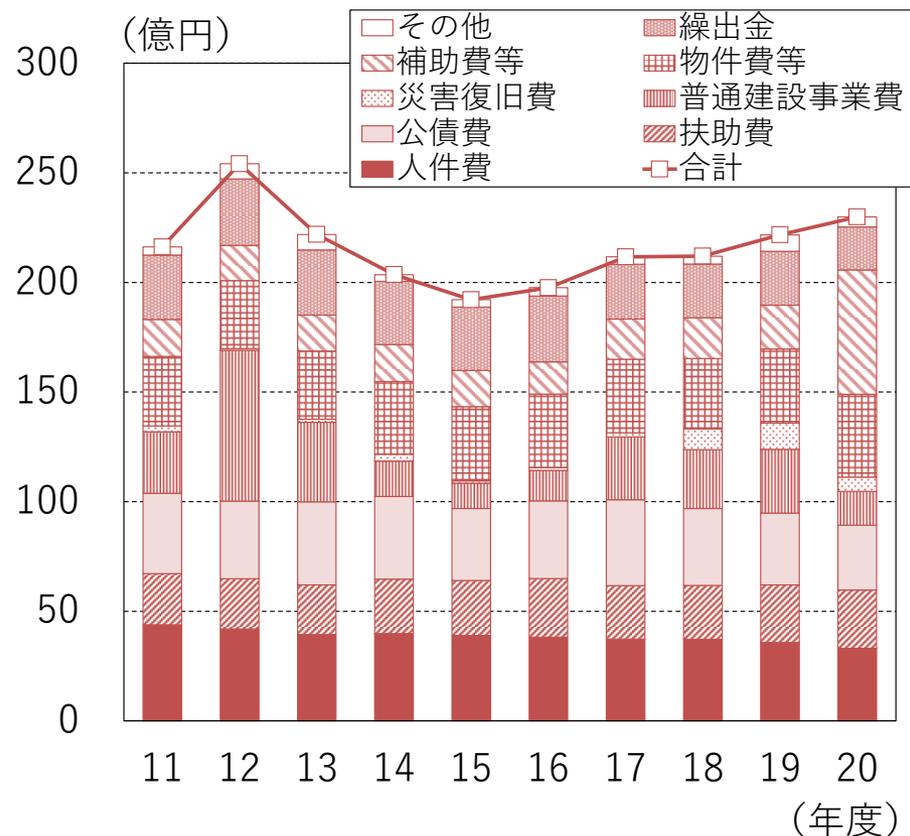
- 市の財政規模は200～250億円で推移。
- 直近5年は災害や新型コロナなどを背景に膨張。

歳入（普通会計）



(資料) 安芸高田市「公共施設等総合管理計画」より

歳出（普通会計）

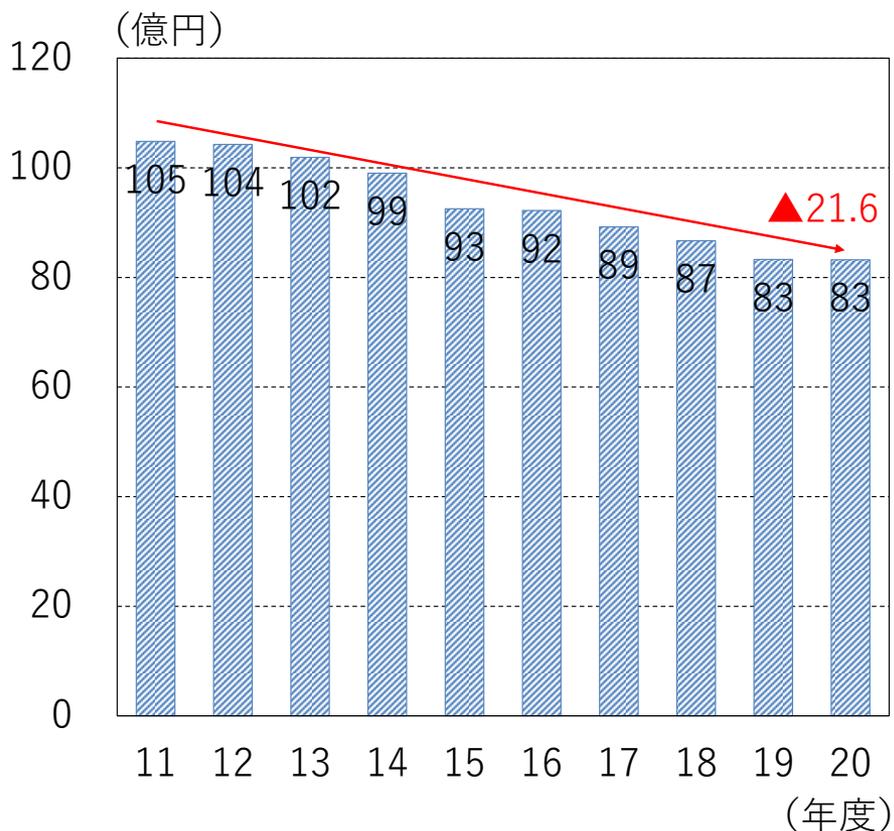


(資料) 安芸高田市「公共施設等総合管理計画」より

人口減少と高齢化の影響が歳入・歳出に現出

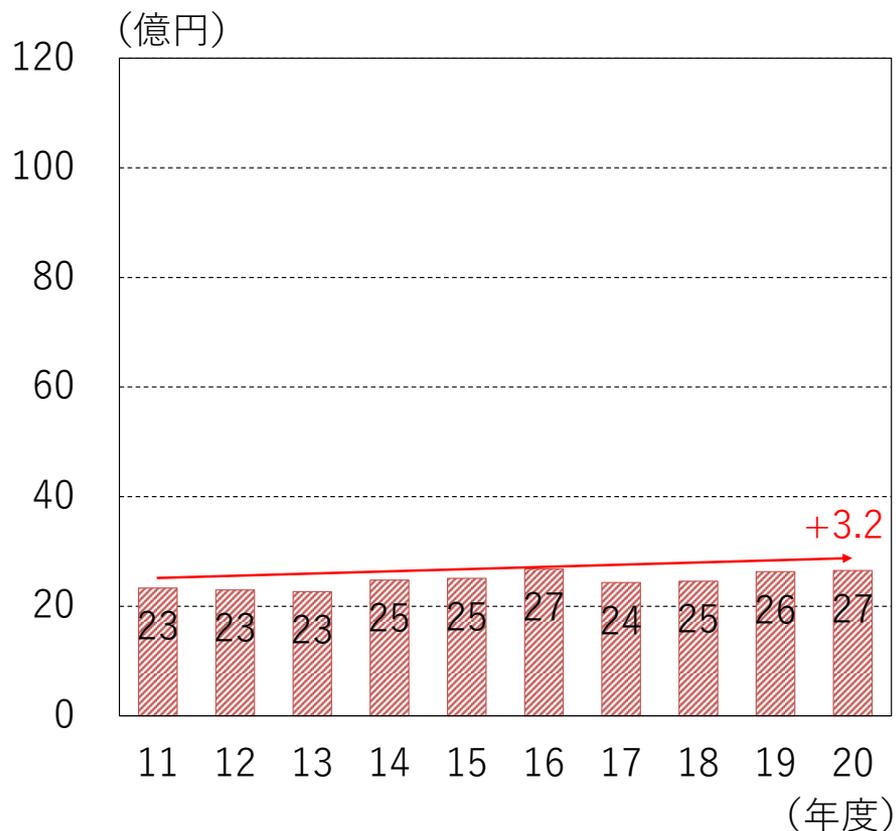
- 地方交付税は人口減少に伴って直近10年間で21.6億円ほど減少。
- 扶助費は高齢化を背景に直近10年間で3.2億円ほど増加。

地方交付税



(資料) 安芸高田市「公共施設等総合管理計画」より

扶助費

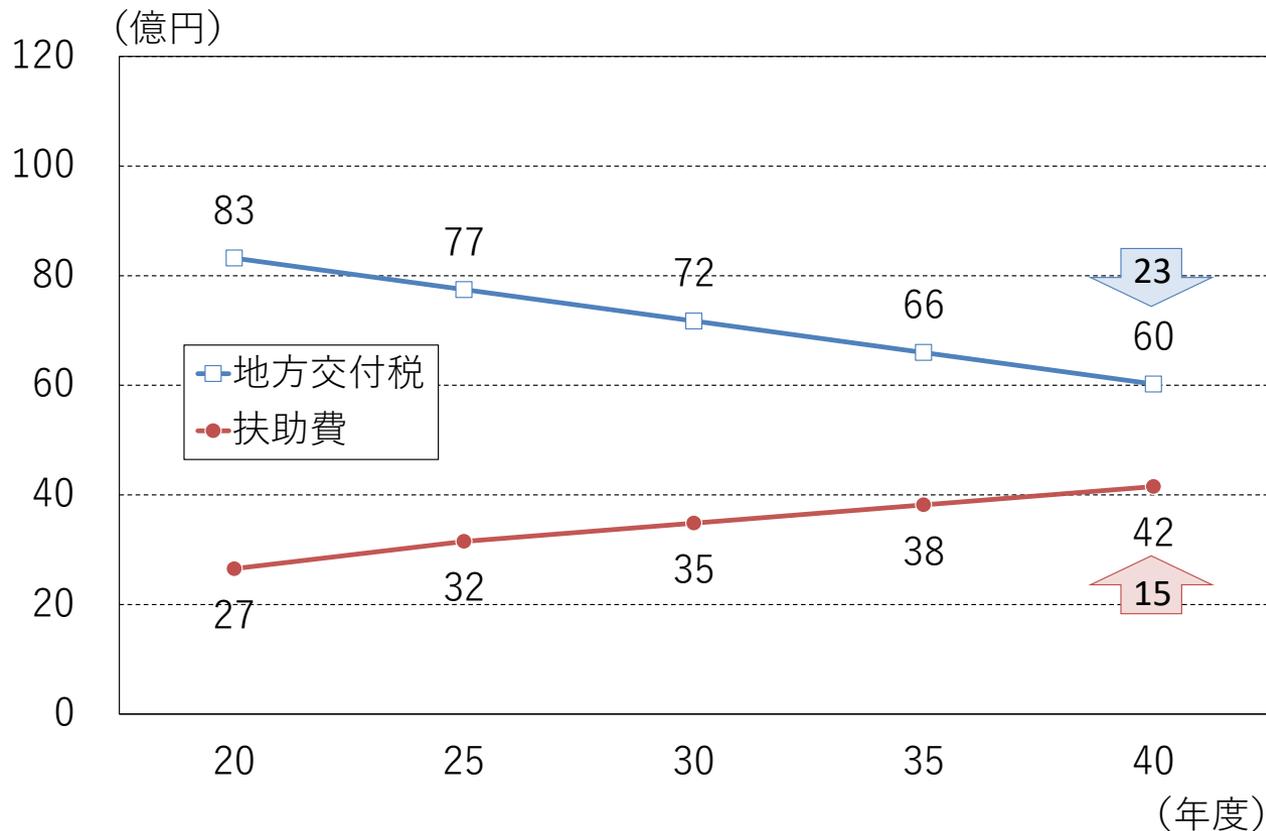


(資料) 安芸高田市「公共施設等総合管理計画」より

今後20年間でさらに約38億円の裁量が失われる

- 地方交付税は今後20年間で約23億円ほど減少。
- 扶助費は今後20年間で約15億円ほど増加。

地方交付税と扶助費の予測



(資料) 安芸高田市「公共施設等総合管理計画」より

公共施設の削減は進まず

- 2015年2月に策定した公共施設等総合管理計画では、公共施設の総延床面積を20年間で30%以上削減する目標を明示。
- 2021年3月時点での削減は約4%と低迷。
- この間、人口一人当たりの総延床面積は全国平均の2.5倍（2013年3月）から2.7倍（2022年3月）に悪化。

公共施設の内訳

No.	用途	割合 (%)
1	学校	25.2
2	産業系施設	12.1
3	公営住宅	11.9
4	スポーツ施設	10.6
5	文化施設	8.2
6	庁舎等	7.6

No.	用途	割合 (%)
7	集会施設	5.3
8	観光施設	4.8
9	博物館等	3.8
10	消防施設	2.4
11	幼稚園・保育園等	1.8
12	供給処理施設	1.1

No.	用途	割合 (%)
13	高齢者福祉施設	1.0
14	保健施設	0.8
15	幼児・児童施設	0.6
16	医療施設	0.2
17	その他	2.5
合計		100

(注) 2022年3月末時点。

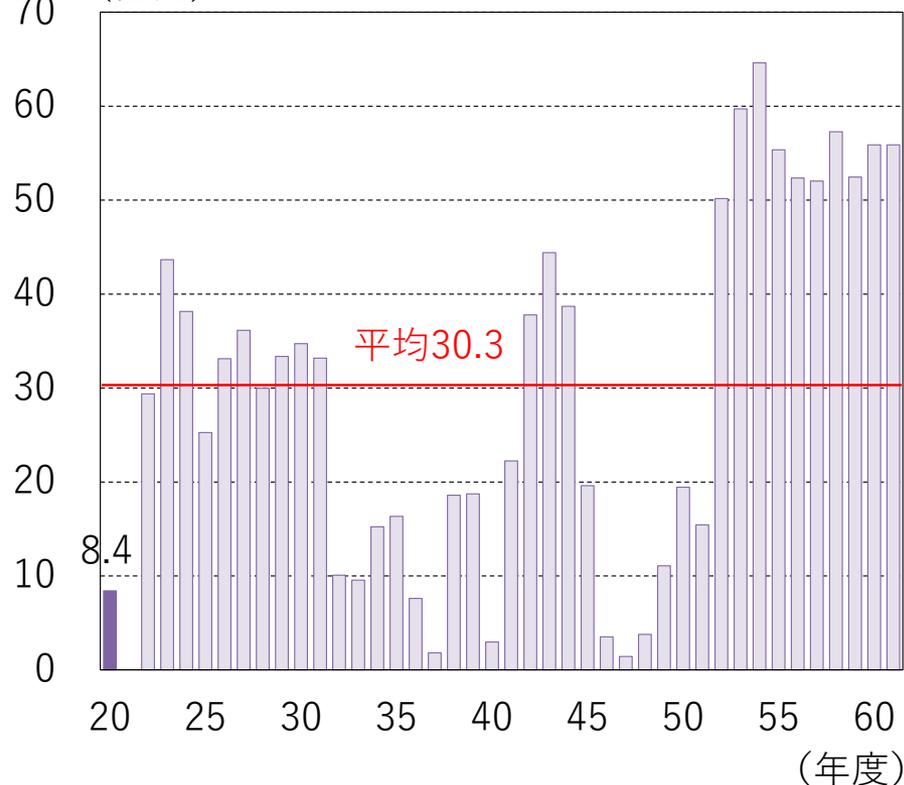
(資料) 安芸高田市「公共施設等総合管理計画」より

市の存続のために公共施設の削減は必須

- 公共施設を全て保有し続けると、年平均30.3億円の更新費用が発生。
- 30%の削減によって、更新費用は年平均10.8億円まで抑制が可能。

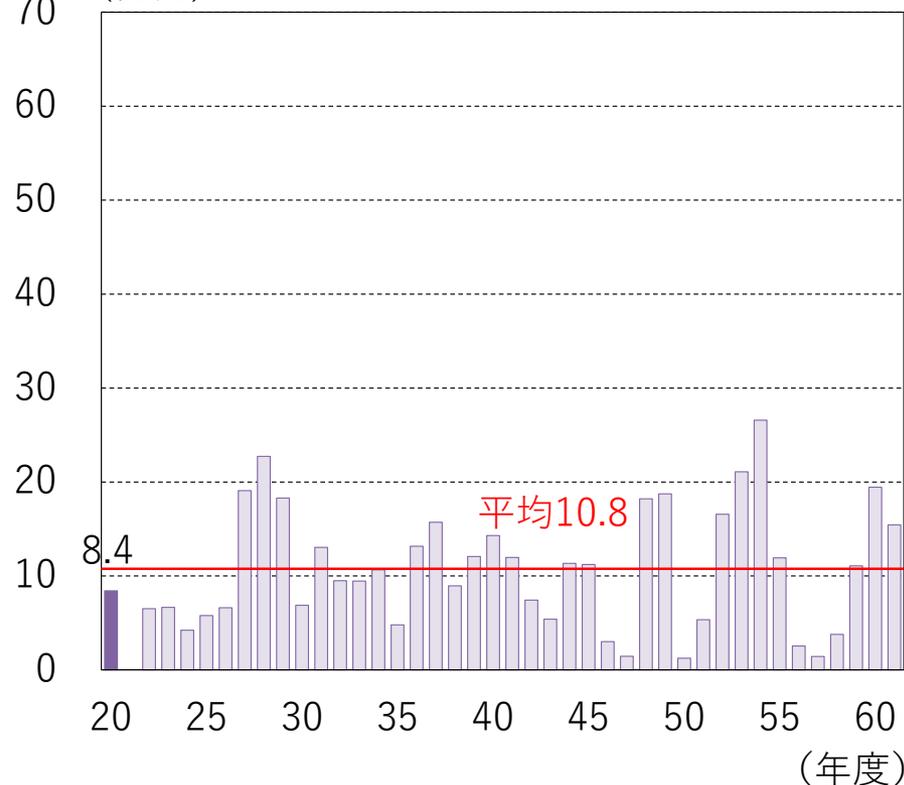
公共施設の更新費用（削減なし）

(億円)



公共施設の更新費用（削減あり）

(億円)



(注) 2020年度は直近5年の実績平均。

16 (資料) 安芸高田市「公共施設等総合管理計画」より

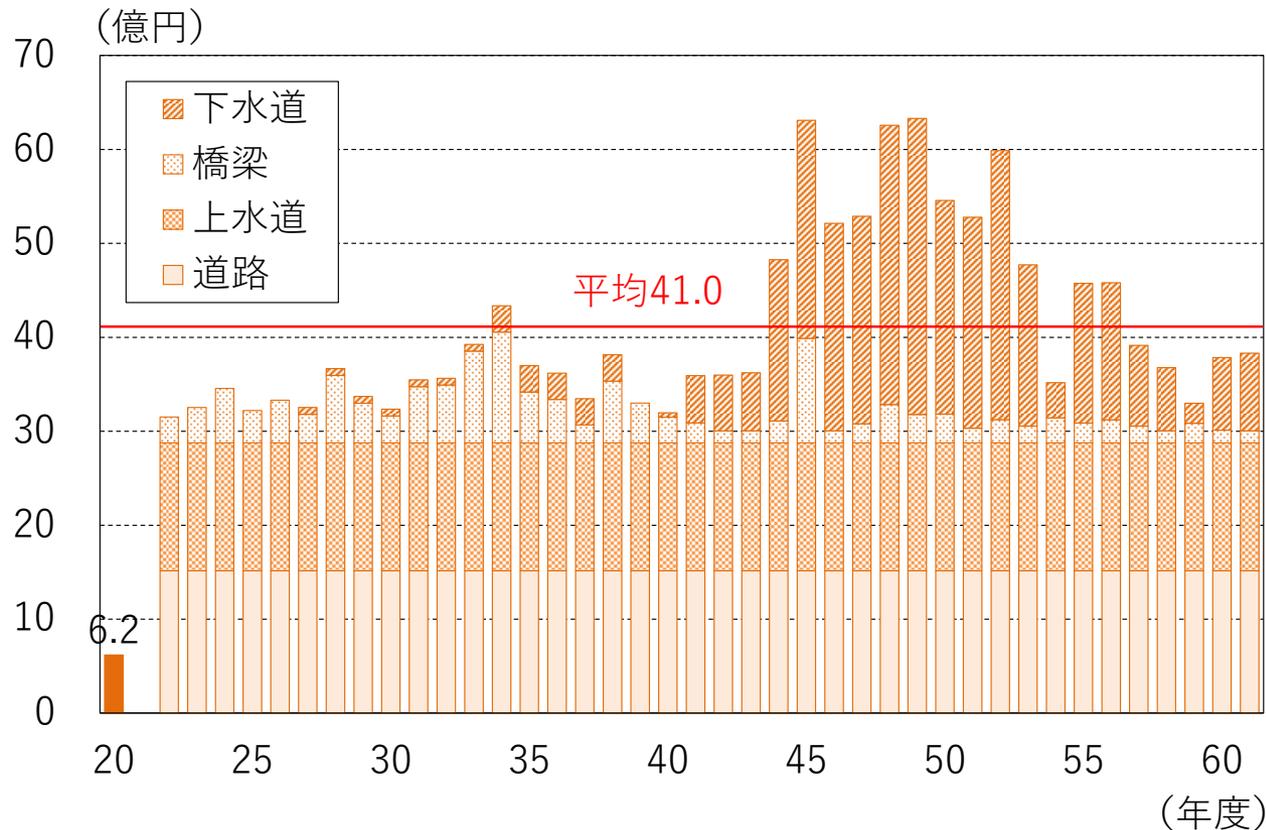
(注) 2020年度は直近5年の実績平均。

(資料) 安芸高田市「公共施設等総合管理計画」より

インフラ資産の更新も大きな課題

- インフラ資産の更新費用として年平均41.0億円が発生。
- 受益者負担の適正化と市のコンパクト化が必要。

インフラ資産の更新費用



(注) 2020年度は直近5年の実績平均。

(資料) 安芸高田市「公共施設等総合管理計画」より

結論

20年後の危機を回避するために
正しい認識と行動が求められる。

質疑応答